

## 別記様式

## 平成30年度学校評価報告書

平成31年3月26日

北海道教育委員会教育長様

北海道ニセコ高等学校長 馬場 登印

次のとおり平成30年度の学校評価について報告します。

## 1 本年度の重点目標

一人一人の個性を重視し、自己実現を図るために

- 1 授業第一主義による基礎・基本の着実な定着及び学習意欲の向上を図る。
- 2 規律・礼儀を重んじた自立的な生活態度を育み、社会人としての資質を培う。
- 3 学校の強みを生かした豊かな感動体験、克服体験を通して、生徒の人間的成长を図る。

## 2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
【学習指導】 小規模校の利点、各コースの特徴を最大限に活用して、生徒が自ら進んで学習する姿勢を育て、学力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒による授業評価、教職員による授業研究、研修成果の共有等による授業改善と学び方指導を充実させた。</li> <li>地域の教育資源を活用した教育の充実及び学校間連携・地域連携の充実・拡大を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の教育力を活用した教育の充実を図ってほしい。</li> <li>生徒理解に努め、きめ細やかな指導をお願いしたい。</li> </ul>
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員で生徒理解に努めることや、新学習指導要領の理解を深めるための研修を行う。</li> <li>地域と連携した教育活動を引き続き、実践する。</li> </ul>	
【生徒指導】 ニセコ高校生としての誇りを持たせ、組織的できめ細やかな指導で、けじめある学校生活を送れるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員による日常を通した挨拶や望ましい言葉遣い、身だしなみ指導等の計画的な指導を実施した。</li> <li>特別支援教育に関わる研修を行い、生徒理解と指導方法を確認することができた。</li> <li>スクールカウンセラーとの連携による生徒に寄り添う支援を充実させることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身だしなみ指導を継続して実施してほしい。</li> <li>生徒理解に努め、きめ細やかな指導をお願いしたい。</li> </ul>
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も全職員による継続した粘り強い指導と生徒理解に努める。</li> <li>生徒理解を深め、教職員間の情報の共有を図り、個に対応した指導に努める。</li> <li>スクールカウンセラーと引き続き連携強化を図る。</li> </ul>	
【いじめ対応】 いじめ実態の定点観測、個別面談の充実、生徒への意識づけなど、他者を思いやる指導の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>年4回のいじめアンケートやいじめ防止集会等からいじめの未然防止やいじめの状況を把握し、いじめの疑いがある事象について、早期対応し、保護者と連携を図り教職員が一丸となって取り組み解決した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員で継続した粘り強い指導をお願いしたい。</li> </ul>
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も全職員で生徒状況の把握し、いじめの未然防止に努め、いじめと認知した場合は早期対応を行うとともに状況に応じて各関係機関と連携する。</li> </ul>	
【進路指導】 指導の組織性・計画性を強化し、進路指導体制の完成度を高めるとともに、進路決定率100%を維持する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>12月中に3学年の進路をすべて決定することができた。外部講師を招聘した授業や講演会、大学や専門学校等関係機関と連携した進路指導が計画的に実施できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップの充実を図ってほしい。</li> <li>様々な場面で活用できるコミュニケーション能力の向上を図ってほしい。</li> </ul>
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の個性を理解し、教職員間で情報を共有することや、保護者や各関係機関等と連携を図り、3年間で身につけた知識や技能を生かせるきめ細やかな進路指導を実践する。</li> </ul>	
【学校経営】 町立学校の利点を最大限に活用し、保護者や地域社会とともに、互いに連携・協力して生徒を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSの研修会を町のCS担当者を招き実施でき理解を深めることができた。</li> <li>学校だよりやwebページ、ニセコ高校日記の充実。また、外部機関と連携した広報活動を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSを活用した、ニセコ高校の教育活動の紹介やPRを増やしてほしい。</li> <li>活動報告会等、ニセコ高校をPRできる行事等について早めの広報活動を行うなどお願いしたい。</li> </ul>
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSとの連携を深め、教育活動の推進を図る。</li> <li>外部機関と連携した広報活動の充実を図る。</li> </ul>	
公表方法	学校だよりや学校HPに掲載	